

改正前

| | | |
|---------------------------------|---------|------------------------------|
| (1)基礎課程 | 合計 10時間 | |
| I 講義 | 計 3時間 | 備考 |
| 1 重度の肢体不自由者の地域生活等及び従業者の職業倫理 | 2時間 | 重度訪問介護に従事する者の職業倫理に関する講義を行うこと |
| 2 基礎的な介護技術 | 1時間 | |
| II 実習 | 計 7時間 | 備考 |
| 1 基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーション技術 | 5時間 | |
| 2 外出時の介護技術 | 2時間 | |

改正後

| | | |
|---------------------------------|---------|------------------------------|
| (1)基礎課程 | 合計 10時間 | |
| I 講義 | 計 3時間 | 備考 |
| 1 重度の肢体不自由者の地域生活等及び従業者の職業倫理 | 2時間 | 重度訪問介護に従事する者の職業倫理に関する講義を行うこと |
| 2 基礎的な介護技術 | 1時間 | |
| II 実習 | 計 7時間 | 備考 |
| 1 基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーション技術 | 5時間 | |
| 2 外出時の介護技術 | 2時間 | |

| | | |
|-------------------------------|---------|---|
| (2)追加課程 | 合計 10時間 | |
| I 講義 | 計 7時間 | 備考 |
| 1 医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障害及び支援 | 4時間 | |
| 2 コミュニケーションの技術 | 2時間 | |
| 3 緊急時の対応及び危険防止 | 1時間 | |
| II 実習 | 計 3時間 | 備考 |
| 1 重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での支援 | 3時間 | 在宅等で生活する障害支援区分5又は6である肢体不自由者に対する肢体不自由者に対する介護サービス提供現場を1か所以上含むこと |

改正前

| | | |
|--------------------------------|---------|--|
| (2)追加課程 | 合計 10時間 | |
| I 講義 | 計 7時間 | 備考 |
| 1 医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障がい及び支援 | 4時間 | |
| 2 コミュニケーションの技術 | 2時間 | |
| 3 緊急時の対応及び危険防止 | 1時間 | |
| II 実習 | 計 3時間 | 備考 |
| 1 重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での支援 | 3時間 | 在宅等で生活する障がい支援区分5又は6である肢体不自由者に対する肢体不自由者に対する介護サービス提供現場を1か所以上含むこと |

改正後

| | | |
|---|---------|---------------|
| (3)統合課程 | | 合計 20.5時間 |
| I 講義 | 計 11時間 | 備考 |
| 1 重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義 | 2時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| 2 基礎的な介護技術に関する講義 | 1時間 | |
| 3 コミュニケーションの技術に関する講義 | 2時間 | |
| 4 喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義① | 3時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| 5 経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義② | 3時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| II 演習 | 計 1時間 | 備考 |
| 1 喀痰吸引等に関する演習 | 1時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| III 実習 | 計 8.5時間 | 備考 |
| 1 基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習 | 3時間 | |
| 2 外出時の介護技術に関する実習 | 2時間 | |
| 3 重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習 | 3.5時間 | |

改正前

| | | |
|---|---------|---------------|
| (3)統合課程 | | 合計 20.5時間 |
| I 講義 | 計 11時間 | 備考 |
| 1 重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義 | 2時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| 2 基礎的な介護技術に関する講義 | 1時間 | |
| 3 コミュニケーションの技術に関する講義 | 2時間 | |
| 4 喀痰吸引を必要とする重度障がい者の障がいと支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義① | 3時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| 5 経管栄養を必要とする重度障がい者の障がいと支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義② | 3時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| II 演習 | 計 1時間 | 備考 |
| 1 喀痰吸引等に関する演習 | 1時間 | 基本研修に相当する研修課程 |
| III 実習 | 計 8.5時間 | 備考 |
| 1 基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習 | 3時間 | |
| 2 外出時の介護技術に関する実習 | 2時間 | |
| 3 重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習 | 3.5時間 | |

改正後

改正前

| | | |
|-----------------------------------|---------|----|
| (4)行動障害支援課程 | 合計 12時間 | |
| I 講義 | 計 6時間 | 備考 |
| 1 強度行動障害がある者の基本的理解に関する講義 | 2.5時間 | |
| 2 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義 | 3.5時間 | |
| II 実習 | 計 6時間 | 備考 |
| 1 基本的な情報収集と記録等の共有に関する実習 | 1時間 | |
| 2 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解に関する実習 | 2.5時間 | |
| 3 行動障害の背景にある特性の理解に関する実習 | 2.5時間 | |

改正後

| | | |
|------------------------------------|---------|----|
| (4)行動障がい支援課程 | 合計 12時間 | |
| I 講義 | 計 6.5時間 | 備考 |
| 1 強度行動障がいがある者の基本的理解に関する講義 | 1.5時間 | |
| 2 強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義 | 5時間 | |
| II 実習 | 計 5.5時間 | 備考 |
| 1 基本的な情報収集と記録等の共有に関する実習 | 1時間 | |
| 2 行動障がいがある者の固有のコミュニケーションの理解に関する実習 | 3時間 | |
| 3 行動障がいの背景にある特性の理解に関する実習 | 1.5時間 | |